

# 子ども科学体験推進事業

## 現状と成果

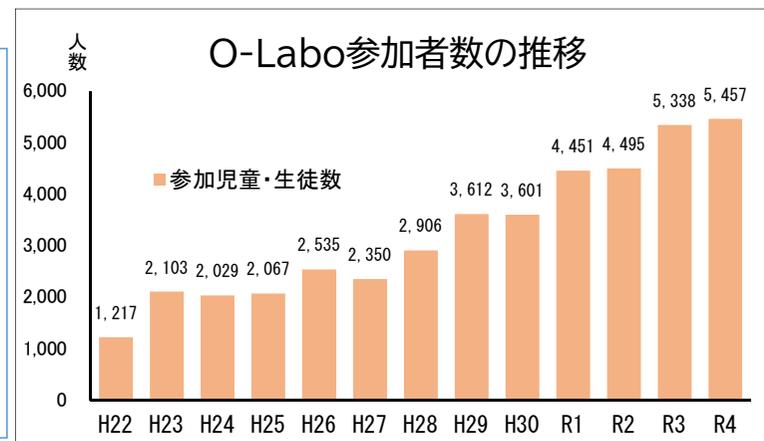
- ①科学体験施設としてのO-Laboの認知度向上
  - ・講座参加者数 (H22 : 1,217人 → R4 : 5,457人)
  - ・講座数の拡大 (H30 : 70講座 → R4 : 176講座)
- ②科学体験の地域拠点づくり
  - ・全市町村において定期的に科学体験講座を実施
- ③講師ネットワークの拡大による講座の多様化
  - ・協力講師・団体数 (H24 : 39団体 → R4 : 81団体)
- ④中学生を対象としたハイレベル講座の実施

## 課題

- ①最先端技術に触れる機会の提供が必要
- ②持続可能な社会の創り手の育成
- ③参加者の拡大が必要

## 今後の展開

- ①県内すべての地域で科学体験機会の提供
- ②発達段階に応じた科学体験機会の創出
- ③ハイレベル講座による学習意欲の醸成
- ④STEAM教育を活用した協働的な課題解決能力の育成
- ⑤多様な講座実施に向けた講師ネットワークの拡大



## R6実施講座の内容

ESDサイエンスラボ		サテライトラボ	
1. 対象 小学生6年・中学1・2年 2. 内容 ・自動運転技術、AI技術等実生活に即した先端技術の学習と体験 ・STEAM教育を活用し、持続可能な社会を実現するための課題解決能力の育成 ・最先端技術に触れるための県外研修や協働的な学びによる相互理解を図るための宿泊研修の実施 3. 実施形態 全10日間の連続講座 (通常講座5回、派遣講座1回、宿泊講座1回、成果発表1回) (例) ・九州大学カーボンニュートラルエネルギー国際研究所訪問 ・県内企業への施設訪問及び体験		1. 対象 小・中学生 2. 内容 企業・大学・地元の高等学校等と連携した科学体験講座を実施 3. 実施形態 県内各地域で全60回の講座を実施 【10回実施】 中津、佐伯、日田 各教室 【5回実施】 宇佐、豊後高田・国東・姫島、日出・杵築、臼杵・津久見、竹田・豊後大野、由布・九重・玖珠 各教室	
ICT教室	宇宙教室	みらいの教室	
1. 対象 中学生 2. 内容 プログラミングの学習やAIの仕組み等社会実装されている技術やプログラミング言語を体験しながら学ぶ講座を実施 3. 実施形態 全5回の連続講座 (例) ・MicrobitやRaspberryPiを学ぶ	1. 対象 中学生 2. 内容 宇宙への興味関心を喚起し、将来の宇宙産業を支える人材を育成するため宇宙工学・宇宙物理学・天文学等専門的宇宙科学分野に関する講座を実施 3. 実施形態 1回完結型の体験講座を全5回実施 (例) ・缶サットの製作と落下実験	1. 対象 中学生 2. 内容 数学・物理・化学・生物・地学等、理数系に特化したハイレベル講座を実施 3. 実施形態 受講生の興味関心を高め、内容理解を深めるため、各講師による予習動画を製作し、受講前に動画による事前学習を実施 (例) ・エネルギーハーベスティングを学ぶ(物理) ・生命の設計図を凍結保存する(生物)	

科学体験講座

展示

講座	対象	講座内容	日数
通常講座	小1~	企業・大学等と連携した各分野における講座 フォローアップ講座を10日実施	75
サテライトラボ	小1~	大分地区(大分市・別府市)を除く県内すべての市町村における科学体験講座の実施	60
ESDサイエンスラボ	小6~ 中2	先端技術に触れながら、社会課題の解決や持続可能性に関する考え方を系統的に学ぶ連続講座	10
ICT教室	中学生	プログラミング等先進的科学技术に関する連続講座	5
宇宙教室	中学生	宇宙工学や宇宙物理学に関する講座	5
みらいの教室	中学生	Webによる予習とO-Labo教室でのセット講座 中学生を対象としたハイレベル講座	5
WEBラボ	未就学児~	R3~R5に作成した動画教材30番組(作成キット配布)	
合計			160
常設展示		JAXA、JAMSTEC等と連携した展示の設置、スペースポート計画の機運醸成	通年